

2021. 7. 1

北九州市教職員組合にゅうす



## 事務補助削減問題！

事務職員部長の田中です。



田中さん、事務補助削減問題って何ですか？  
どんな問題が起きているのですか？

教育委員会は、児童生徒数が300人以下の学校から、事務補助の先生を順次削減していこうとしています。  
その代わりに「SSS(スクールサポートスタッフ)」を配置してはいるのですが、事務補助の先生がされていた業務内容を事務職員だけでするのは負担が大きく**超過勤務につながる大きな問題**なのです。



わたしは、今年**事務補助員が削減**された A 小学校で事務職員をしています。  
校納金や就学援助など、**初めてする仕事**ばかりなので、他校の事務補助の先生に尋ねながら行っています。しかし、4・5月は、自分の仕事と事務補助の仕事が重なり、**気の遠くなるような業務量**でした。残業時間が大幅に増え、**土日に出勤**することも何度かありました。  
管理職の先生が、業務分担をしてくれず、すべて**事務職員に丸投げ**で、**肉体的にも精神的にもきつい**です。

**交渉！**

事務補助員の業務は、とても重要なものなのです。初めてする仕事を一人で行っているので「**間違っていないか**」ととても**不安**になるそうです。  
本年度、**市内の26校から事務補助員が削減**されてしまいました。それらの学校の事務職員は、大変な思いをしていると聞きます。



田中さん、組合としてこれからどう取り組んでいくのですか？

事務職員と事務補助員は、学校予算・教職員給与手当・出張旅費・福利厚生・校納金・給食会計・就学援助の事務を中心に、電話・来客・業者対応を含め、協力して児童・生徒の教育条件整備を行っています。6月2日に「春闘期の要求書」について教育委員会と交渉を持ちました。その席で「事務補助の業務はとても重要であり、人員削減は納得できない」「当該校事務職員への配慮やサポートをし、心身への負担が小さくなるように」と訴えています。

当該事務職員から取った勤務実態調査では、「残業時間の増加」「心身の疲れ」「一人ではこなせない業務量」などが明らかになっています。今後も市教委に事「**務補助員削減反対**」、「**未配置校の再配置**」を強く求めています。

7月10日に教育会館で「**情報交換会**」を14時から行います。この問題は、事務職だけの問題ではありません。みんなでこの問題について考えてみませんか？

**One for All ,  
All for One!**

わからないこと・困ったことがあったら… 何でも気軽にお問い合わせください！



///JTU 北九州市教職員組合  
E-mail:jtuhokyu@lime.ocn.ne.jp

〒802-0072 小倉北区東篠崎 3 丁目4-1  
北九州教育会館 TEL (093) 953-0381

